

併願先を整理する併願先マッピングシート

1 このワークシートの役割

このワークシートの役割は次の2つです。

- ・ 応募先を増やす・減らすため。
(面接前に企業理解の時間確保が大事なので。)
- ・ 面接で「併願企業」を確認されたときのため。

2 使用するタイミングのご提案

志望先企業をいくつか調べて、実際に応募(エントリー)する段階で、

- ・ どこに応募するか迷うとき
- ・ 忙しすぎて、面接前に会社理解に使う時間がとれないとき

3 このワークシートの使い方 <ワークシートはP3です>

ステップ1 まず横軸からです。

「興味のある仕事ができる企業」でAランクからDランクの企業を考えましょう。

ステップ2 次が縦軸です。高校受験や大学受験と同じように「合格率」を「内定の可能性」で考え縦軸に「企業」をマッピングしましょう。

「確実に内定すると思われる企業」が「A判定」です。

「内定の可能性がかなり低い企業」が「D判定」です。

4 使い方の注意点 (おススメのチェックの視点です。詳しくはP2を眺めながらご確認ください)

- (1)避けたい応募の仕方：面接が全滅している方の特徴は、『D判定の“志望度1位群”のみに応募している』という特徴があるように思います。
また、多くの企業に応募しすぎて、面接の事前準備時間が足りず、面接に回答できないケースもあり、とてももったいないです。
- (2)そのため志望企業は志望度「1位群」の企業だけでなく「2位群～4位群」まで準備しましょう。「3位群」まででも大丈夫です。
- (3)「練習用の企業」は志望度「3位群」か「4位群」の企業で設定しましょう。
- (4)実際に、志望度「1位群」の企業の面接を受ける前に、志望度「3位群」や「4位群」の企業で「面接の練習」をしておきましょう。

「応募するか迷う企業」がある場合 面接を受けた後に判断することがおススメ！

- (1)確かに今はネットに企業情報が多くあります。
しかし、面接した後に判断することをおススメしています。
- (2)例えば「Bランクの会社」の面接後にAランクに上がることがあります。
新しい情報を知って、感じ方が変わるからです。
(同じようにDランクやCランクの企業が「Bランク」だけでなく「Aランク」に上がることがあります。)

そのため受講生には

「全く興味がなく練習で受けている企業の最終面接」も

「日程に余裕がある場合」はぜひ受けてもらうようにしています。

困ったらいつでも相談しにきてくださいね(！！)

内定スタート🌟面接塾

併願先を整理する併願先マッピングシート

D判定 内定の可能性 かなり低い			○○社～職 ○○社～職	○○社～職 ○○社～職 ○○社～職	1位群	
	C判定 内定の可能性低い			○○社～職 ○○社～職		
		3位	2位	○○社～職		
	B判定 内定するはず	○○社～職 ○○社～職	○○社～職	○○社～職		
4位		○○社～職				
A判定 確実に内定する	○○社～職					
	Dランク 全く興味がない仕事	Cランク BでなくDでない仕事	Bランク 少し興味がある仕事	Aランク とても興味がある仕事		

併願先を整理する 併願先マッピングシート

D判定 内定の可能性 かなり低い				
C判定 内定の可能性低い				
B判定 内定するはず				
A判定 確実に内定する				

Dランク
全く興味がない仕事

Cランク
BでなくDでない仕事

Bランク
少し興味がある仕事

Aランク
とても興味がある仕事